

# 目 次

はしがき

凡例

## 第1編 犯罪の動向

第1章 刑法犯	2
第1節 主な統計データ	2
1 認知件数と発生率	3
2 検挙人員	5
3 検挙率	6
コラム1 刑法犯以外も含めた犯罪の全体像を捉えるための試み	7
第2節 主な刑法犯	9
1 窃盗	10
2 強制性交等・強制わいせつ	12
3 その他の刑法犯	14
コラム2 新型コロナウイルス感染症と刑法犯認知件数の推移	20
第2章 特別法犯	22
第1節 主な統計データ	22
第2節 主な特別法犯	24
第3章 諸外国における犯罪動向	26
第1節 諸外国における犯罪	26
1 殺人	26
2 強盗	27
3 窃盗	28
4 性暴力	29
第2節 国外における日本人の犯罪	30

## 第2編 犯罪者の処遇

第1章 概要	32
1 新規立法の動向	33
2 法テラスの活動	35

<b>第2章 検察</b> .....	36
第1節 概説 .....	36
第2節 被疑事件の受理 .....	37
第3節 被疑者の逮捕と勾留 .....	38
第4節 被疑事件の処理 .....	39
<b>第3章 裁判</b> .....	42
第1節 概説 .....	42
第2節 確定裁判 .....	43
第3節 第一審 .....	43
1 終局裁判 .....	43
2 科刑状況 .....	45
3 裁判員裁判 .....	47
4 即決裁判手続 .....	50
5 公判前整理手続 .....	50
6 勾留と保釈 .....	51
第4節 上訴審 .....	52
<b>第4章 成人矯正</b> .....	54
第1節 概説 .....	54
1 刑事施設等 .....	54
2 刑事施設における処遇 .....	54
コラム3 名古屋刑務所不適正処遇事案 .....	55
第2節 刑事施設の収容状況 .....	58
1 刑事施設の収容人員 .....	58
2 刑事施設の収容率 .....	58
3 入所受刑者 .....	59
4 出所受刑者 .....	61
第3節 受刑者の処遇等 .....	63
1 処遇の概要 .....	63
コラム4 若年受刑者に対する処遇の充実 .....	65
2 作業 .....	67
3 矯正指導 .....	68
4 就労支援 .....	69
5 福祉的支援 .....	70
コラム5 知的障害受刑者処遇・支援モデル事業 .....	71
6 受刑者の釈放等に関する情報の提供 .....	72
第4節 刑事施設の運営等 .....	72
1 刑事施設視察委員会 .....	72
2 給養・医療・衛生等 .....	72
3 民間協力 .....	73
4 規律・秩序の維持 .....	73
5 不服申立制度 .....	74
第5節 未決拘禁者等の処遇 .....	74

第6節	官民協働による刑事施設等の整備・運営	75
<b>第5章</b>	<b>更生保護</b>	76
第1節	概説	76
1	更生保護における処遇	76
2	更生保護の機関	76
第2節	仮釈放等と生活環境の調整	77
1	仮釈放等	77
2	生活環境の調整	80
第3節	保護観察	81
1	保護観察対象者の人員等	81
2	保護観察対象者に対する処遇	85
3	保護観察対象者に対する措置等	91
4	保護観察の終了	91
第4節	応急の救護・更生緊急保護の措置等	92
第5節	恩赦	94
第6節	保護司、更生保護施設、民間協力者等と犯罪予防活動	94
1	保護司	94
2	更生保護施設	95
3	自立準備ホーム	97
4	民間協力者及び団体	98
5	更生保護協会等	99
6	犯罪予防活動	99
<b>第6章</b>	<b>刑事司法における国際協力</b>	100
第1節	刑事司法における国際的な取組の動向	100
	コラム6 司法外交閣僚フォーラム	100
1	京都 kongress の成果の具体化	102
2	国際組織犯罪対策及びテロ対策	104
3	薬物犯罪対策	104
4	マネー・ローンダリング対策	105
5	汚職・腐敗対策	106
6	サイバー犯罪対策	106
7	国際刑事裁判所	106
第2節	犯罪者の国外逃亡・逃亡犯罪人の引渡し	107
1	犯罪者の国外逃亡	107
2	逃亡犯罪人の引渡し	107
第3節	捜査・司法に関する国際協力	108
1	捜査共助	108
2	司法共助	108
3	刑事警察に関する国際協力	109
第4節	矯正・更生保護分野における国際協力	110
1	国際受刑者移送	110
2	矯正・更生保護に関する国際会議	110

第5節	刑事司法分野における国際研修・法制度整備支援等	111
1	国連アジア極東犯罪防止研修所における協力	111
2	法制度整備支援	112
3	矯正建築分野における協力	112

## 第3編 少年非行の動向と非行少年の処遇

第1章	少年非行の動向	114
第1節	少年による刑法犯	114
1	検挙人員	114
2	属性による動向	116
3	罪名別動向	118
4	共犯事件	119
第2節	少年による特別法犯	120
1	検挙人員	120
2	薬物犯罪	121
3	交通犯罪	122
第3節	ぐ犯少年	123
第4節	不良行為少年	124
第5節	家庭と学校における非行	125
1	家庭内暴力	125
2	校内暴力	126
3	いじめ	126
第2章	非行少年の処遇	127
第1節	概要	127
1	少年法等の改正について	128
2	家庭裁判所送致までの手続の流れ	128
3	家庭裁判所における手続の流れ	129
4	保護処分に係る手続の流れ	130
第2節	検察・裁判	131
1	検察（家庭裁判所送致まで）	131
2	家庭裁判所	132
第3節	少年鑑別所	137
1	概説	137
2	入所・退所の状況	137
3	鑑別	140
4	観護処遇	142
5	非行及び犯罪の防止に関する援助	143
	コラム7 法務少年支援センターが実施する「地域援助のいま」	144
第4節	少年院	146

1	概説	146
2	少年院入院者	146
3	少年院における処遇	150
4	出院者	155
5	少年院の運営等	156
	コラム8 少年院100年のあゆみ	157
第5節	保護観察	159
1	概説	159
2	少年の保護観察対象者	160
3	少年の保護観察対象者に対する処遇	162
4	少年の保護観察対象者に対する措置	165
5	少年の保護観察の終了	166
第3章	少年の刑事手続	167
第1節	概要	167
1	起訴と刑事裁判	167
2	刑の執行	167
3	仮釈放	167
第2節	起訴と刑事裁判	168
1	検察庁での処理状況	168
2	通常第一審の科刑状況	169
第3節	少年の受刑者	170

## 第4編 各種犯罪の動向と各種犯罪者の処遇

第1章	交通犯罪	172
第1節	交通犯罪関係法令の改正状況	172
1	自動車運転死傷処罰法	172
2	道路交通法	172
第2節	犯罪の動向	173
1	交通事故の発生動向	173
2	過失運転致死傷等・危険運転致死傷	174
3	ひき逃げ事件	176
4	道交違反	177
第3節	処遇	178
1	検察	178
2	裁判	180
3	矯正	181
4	保護観察	182

<b>第2章 薬物犯罪</b> .....	183
第1節 犯罪の動向 .....	183
1 覚醒剤取締法違反 .....	183
2 大麻取締法違反等 .....	185
3 危険ドラッグに係る犯罪 .....	186
第2節 取締状況 .....	187
1 覚醒剤等の押収量の推移 .....	187
2 密輸入事案の摘発の状況 .....	188
3 麻薬特例法の運用 .....	189
第3節 処遇 .....	190
1 検察・裁判 .....	190
2 矯正 .....	191
3 保護観察 .....	193
<b>第3章 組織的犯罪・暴力団犯罪</b> .....	194
第1節 組織的犯罪 .....	194
第2節 暴力団犯罪 .....	194
1 組織の動向 .....	194
2 犯罪の動向 .....	195
3 処遇 .....	199
<b>第4章 財政経済犯罪</b> .....	202
第1節 税法違反 .....	202
第2節 経済犯罪 .....	203
第3節 知的財産関連犯罪 .....	206
<b>第5章 サイバー犯罪</b> .....	207
第1節 概説 .....	207
第2節 不正アクセス行為等 .....	208
第3節 その他のサイバー犯罪 .....	209
<b>第6章 児童虐待・配偶者からの暴力・ストーカー等に係る犯罪</b> .....	210
第1節 児童虐待に係る犯罪 .....	210
第2節 配偶者からの暴力に係る犯罪 .....	212
第3節 ストーカー犯罪等 .....	214
1 ストーカー犯罪 .....	214
2 私事性的画像被害に係る犯罪（リベンジポルノ等） .....	217
<b>第7章 女性犯罪・非行</b> .....	218
第1節 犯罪・非行の動向 .....	218
第2節 処遇 .....	220
1 検察 .....	220
2 矯正 .....	221
3 保護観察 .....	225

<b>第8章 高齢者犯罪</b> .....	226
第1節 犯罪の動向 .....	226
第2節 処遇 .....	229
1 検察 .....	229
2 矯正 .....	230
3 保護観察 .....	232
<b>第9章 外国人犯罪・非行</b> .....	233
第1節 外国人の在留状況等 .....	233
1 外国人新規入国者等 .....	233
2 不法残留者 .....	233
3 退去強制 .....	233
第2節 犯罪の動向 .....	234
1 刑法犯 .....	234
2 特別法犯 .....	236
第3節 処遇 .....	237
1 検察 .....	237
2 裁判 .....	239
3 矯正 .....	240
4 保護観察 .....	240
第4節 外国人非行少年の動向と処遇 .....	241
1 外国人犯罪少年の動向 .....	241
2 外国人非行少年の処遇 .....	242
<b>第10章 精神障害のある者による犯罪等</b> .....	243
第1節 犯罪の動向 .....	243
第2節 処遇 .....	243
1 検察・裁判 .....	243
2 矯正 .....	244
3 保護観察 .....	244
4 精神保健福祉法による通報 .....	244
第3節 心神喪失者等医療観察制度 .....	245
1 審判 .....	246
2 指定入院医療機関による医療 .....	247
3 地域社会における処遇 .....	247
<b>第11章 公務員犯罪</b> .....	248

## 第5編 再犯・再非行

第1章 検挙	250
1 刑法犯により検挙された再犯者	250
2 刑法犯により検挙された20歳以上の有前科者	251
3 薬物犯罪により検挙された20歳以上の同一罪名再犯者	253
コラム9 特別法犯の再犯者率	254
第2章 検察・裁判	256
1 起訴人員中の有前科者	256
2 全部及び一部執行猶予の取消し	258
第3章 矯正	259
1 再入者	259
2 出所受刑者の再入所状況	261
3 出所受刑者の再入率の推移	264
4 再入者の再犯期間	266
第4章 保護観察	267
1 保護観察開始人員中の有前科者	267
2 保護観察対象者の再処分等の状況	268
第5章 少年の再非行・再犯	273
1 少年の再非行	273
2 保護観察処分少年及び少年院入院者の保護処分歴	275
3 少年院出院者の再入院等の状況	276
4 少年の保護観察対象者の再処分の状況	278

## 第6編 犯罪被害者

第1章 統計上の犯罪被害	282
第1節 被害件数	282
第2節 生命・身体への被害	284
第3節 性犯罪被害	285
第4節 財産への被害	285
第5節 被害者と被疑者の関係	286
第6節 国外における日本人の犯罪被害	287
第2章 刑事司法における被害者への配慮	288
第1節 刑事手続における被害者の関与	288

1	被害申告及び告訴	288
2	起訴・不起訴等に関する被害者等への通知	288
3	不起訴処分に対する不服申立制度	289
4	公判段階における被害者等の関与	291
5	矯正・更生保護段階等における被害者等の関与	293
6	少年事件における被害者等への配慮	294
7	法テラスによる被害者等に対する支援	295
8	地方公共団体における被害者支援に向けた取組	296
第2節	犯罪被害者等に対する給付金の支給制度等	297
1	犯罪被害給付制度	297
2	国外犯罪被害弔慰金等の支給制度	297
3	被害回復給付金支給制度	297
4	被害回復分配金支払制度	297
5	自動車損害賠償保障制度	297
6	地方公共団体による見舞金制度等	298
第3節	人身取引被害者保護	298

## 第7編 非行少年と生育環境

第1章	はじめに	300
第2章	非行少年への対応（戦後少年法制等の変遷）	302
1	戦後の少年法制に係る主な動き	302
2	戦後の少年による刑法犯及び特別法犯の動向	306
第3章	少年を取り巻く生育環境及び生活状況の変化	307
第4章	昨今の少年非行の動向等	313
第1節	検挙	313
1	少年による刑法犯及び特別法犯の検挙人員の動向	313
2	「初発型非行」の検挙人員及び構成比の推移	317
第2節	裁判	319
第3節	少年矯正	321
1	少年院入院者の状況の推移	321
2	少年鑑別所入所者の意識の変化	326
第4節	保護観察	331
第5章	特別調査	334
第1節	調査の概要	334
1	調査対象者及び調査方法	334
2	調査の内容	336

第2節	特別調査の結果から見た非行少年の状況	336
1	養育の状況	336
2	日常生活状況	337
3	就学、就労の状況	341
4	周囲との関わり、社会とのつながり	344
第3節	世帯状況の違いによる比較	347
1	世帯状況	347
2	日常生活状況	348
3	就労の状況	351
4	周囲との関わり、社会とのつながり	352
	コラム10 年齢層の違いによる比較	356
第4節	経済状況の違いによる比較	357
1	経済状況	357
2	日常生活状況等	362
3	就学の状況	367
	コラム11 保護観察所における修学支援パッケージの試み	372
第5節	小児期逆境体験（ACE）の有無による比較	373
1	ACEの状況	373
2	養育の状況	374
3	日常生活状況	376
4	周囲との関わり、社会とのつながり	378
	コラム12 男女の違いによる比較	380
	コラム13 少年院におけるトラウマインフォームドケアの試み	382
第6節	保護者の意識・実情	383
1	初めて親になった年齢	383
2	成人するまでの経験	383
3	子供を持ってからしたことがある経験	384
4	子供との関わり方	385
5	支え手伝ってくれる人の存在	386
6	頼れる人の存在	387
7	あればよいと思う支援	388
<b>第6章</b>	<b>おわりに</b>	<b>390</b>
第1節	少年を取り巻く生育環境及び生活状況の変化	390
第2節	少年法制の変遷と昨今の少年非行の動向等	390
1	少年法制の変遷	390
2	昨今の少年非行の動向等	391
第3節	非行少年の生育環境等を踏まえた処遇の在り方	392
1	非行少年特有の傾向・特徴への着目	392
2	就学、就労の状況における特徴を踏まえた非行少年の支援・処遇の在り方	393
3	ACEの有無による違いを踏まえた非行少年の支援・処遇の在り方	395
4	少年及び保護者に対する地域における支援等の在り方	396
第4節	まとめ	397
	<b>事項索引</b>	<b>399</b>